



2024年12月分

TOKYO CUSTOMS HANEDA BRANCH  
東京税関羽田税関支署

## 羽田空港貨物取扱量

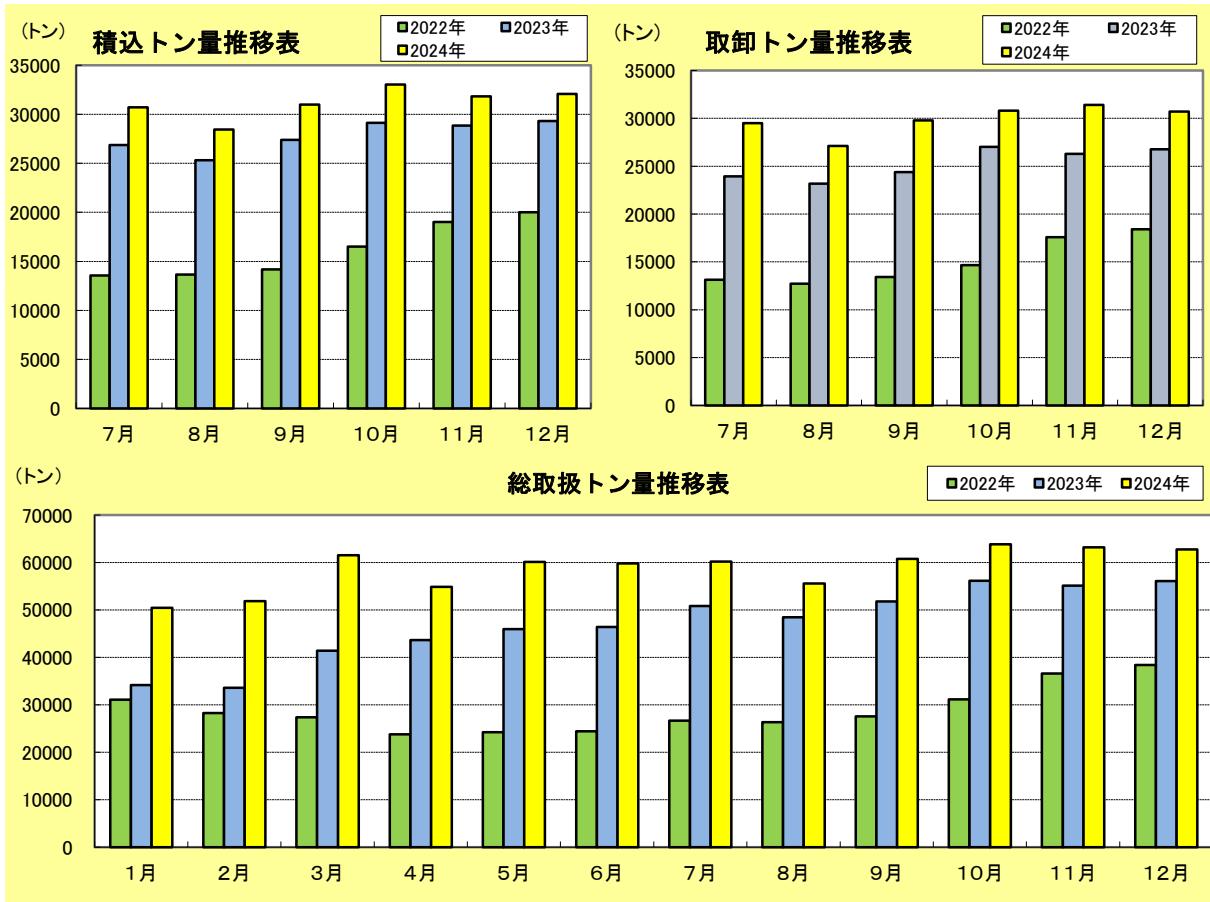
総取扱量が26カ月連続でプラス

## 概要

2024年12月の羽田空港における国際航空貨物取扱量は、

総取扱量	62,756トン	(前年同月比)	11.9%増)
積込量	32,061トン	(同)	9.4%増)
取卸量	30,695トン	(同)	14.7%増)

となり、総取扱量、積込量は26カ月連続でプラス、取卸量は25カ月連続でプラスとなった。



- 本資料を他に転載するときは、東京税関(羽田税関支署)の資料による旨を注記してください。
- 本資料の問い合わせは、東京税関羽田税関支署業務管理課(TEL050-5533-6971)まで。



## 地域別通関動向

### ● 輸出量

羽田空港から輸出された貨物量を通関地域別にみると、

羽田 地域 通関 1,435 トン (前年同月比 6.5%増、シェア 9.9%)

その他地域通関 13,095 トン ( 同 10.8%増、 同 90.1%)

となり、前年同月比でみると、羽田地域通関は4カ月連続でプラス、その他地域通関は22カ月連続でプラスとなった。

### ● 輸入量

羽田空港で輸入された貨物量を通関地域別にみると、

羽田 地域 通関 10,122 トン (前年同月比 30.9%増、シェア 60.9%)

その他地域通関 6,489 トン ( 同 7.5%増、 同 39.1%)

となり、前年同月比でみると、羽田地域通関は23カ月連続でプラス、その他地域通関は22カ月連続でプラスとなった。



## 仮陸揚貨物動向

仮陸揚貨物を積込、取卸別にみると、

積込量 17,531 トン (前年同月比 8.6%増)

取卸量 14,084 トン ( 同 8.5%増)

となり、前年同月比でみると、積込量は27カ月連続でプラス、取卸量は26カ月連続でプラスとなった。



## 生鮮・ドライ取卸貨物動向

2024年12月の 羽田空港で輸入された貨物(羽田地域通関分)を生鮮貨物及びドライ貨物別にみると、

生鮮貨物 1,644 トン (前年同月比 21.5%増、シェア 16.2%)

ドライ貨物 8,478 トン ( 同 32.8%増、 同 83.8%)

となつた。

生鮮貨物の内訳は、水産物36.7%(前年同月比70.6%増)、果物30.5%(同33.3%増)、植物(切花等)11.7%(同25.2%増)、野菜等9.9%(同34.3%減)等となつた。

羽田空港取卸貨物の生鮮・ドライ貨物の内訳

	2024年12月			2023年12月		
	トン	前年同月比	構成比	トン	前年同月比	構成比
羽田空港輸入貨物量	10,122	130.9%	100.0%	7,735	147.7%	100.0%
生鮮	1,644	121.5%	16.2%	1,353	145.8%	17.5%
ドライ	8,478	132.8%	83.8%	6,382	148.1%	82.5%